◆茅ヶ崎同盟教会たより 2023年3月◆

真理はあなたがたを自由にします。

ἡ ἀλήθεια ἐλευθερώσει ὑμᾶς.

(ヨハネの福音書8章32節)

行きつけの床屋さんとのおしゃべりの中で、子どもが一人でカットに来るようになった話を聞きました。「お母さんは？」と聞くと、「今日はいない」と答え、自分でカットの注文をする。やっこのことでカットを依頼して、ずっと黙っている子もいれば、社交的に話す子もいる。やがて成長すると、髪型にも細かな注文がついて段々態度が変わってくる。成長の様子を受け止め見守る床屋さんの優しさにほっこりしました。

子どもが初めて立って歩こうとする時、親は子どもが転びはしないか、けがをしないか、いろいろ心配します。でもいつまでも親の手につかまっていたままでは、自分で歩くことを覚えようとしません。子どもが成長し成熟するためには、子ども自身が自分の裁量で行う余地が必要です。過ちや危険は心配ですが、やがて親は手を離し、身を引かなくてはならないのです。

自由を持たない子どもより、自ら決断し親に反抗することさえできる自由を持っている方が幸いです。自由意志は神が人に授けられた最も良きものであり、同時に最も危険な賜物でもあります。自由な意志をもって自分の人生を良いことのために用いることもできれば、欲望のままに世界を害し、人を傷つけ、力を乱用することさえできてしまうのです。

ダークサイドに引き込まれないで、光の中を歩んで欲しい。親が子にそう願うように、神さまも私たち一人一人にそう願っておられます。神はそのために御子イエス・キリストを「真理」として遣わしてくださったのです。

祝福がありますように。牧師 山村諭